

工事請負契約について(総合水泳場特定天井改修工事)
次のとおり、工事請負契約を締結する。

令和 7 年 8 月 2 5 日提出

相模原市長 本 村 賢 太 郎

- 1 工事の名称
総合水泳場特定天井改修工事
- 2 工事の場所
相模原市中央区横山 5 丁目 1 1 番 1 号
- 3 契約金額
1, 2 9 8, 0 0 0, 0 0 0 円
- 4 契約の相手方
相模原市中央区鹿沼台 1 丁目 1 4 番 7 号
櫻内工務店・芳賀建設工業共同企業体
代表者 株式会社櫻内工務店
代表取締役 櫻 内 康 裕
- 5 履行期限
本契約締結の日から 5 1 0 日以内
- 6 契約締結の方法
条件付一般競争入札(総合評価方式)

提案の理由

総合水泳場特定天井改修工事に係る工事請負契約を締結いたしたく、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和 3 9 年相模原市条例第 2 2 号)第 2 条の規定により提案するものである。

総合水泳場特定天井改修工事の概要

1 特定天井改修工事

メインプール(50mプール及び飛込プールのある空間をいう。以下同じ。)及びサブプール(25mプールのある空間をいう。以下同じ。)の天井を軽量化するための改修工事

2 内装改修工事

(1) メインプール

- ア 腰壁改修工事
- イ ロールスクリーン交換工事
- ウ プール槽タイル劣化部貼り替え工事
- エ 吊りバトン改修工事
- オ 飛び板交換工事

(2) サブプール

- ア カーテンウォール部吸音板設置工事
- イ プール槽タイル劣化部貼り替え工事

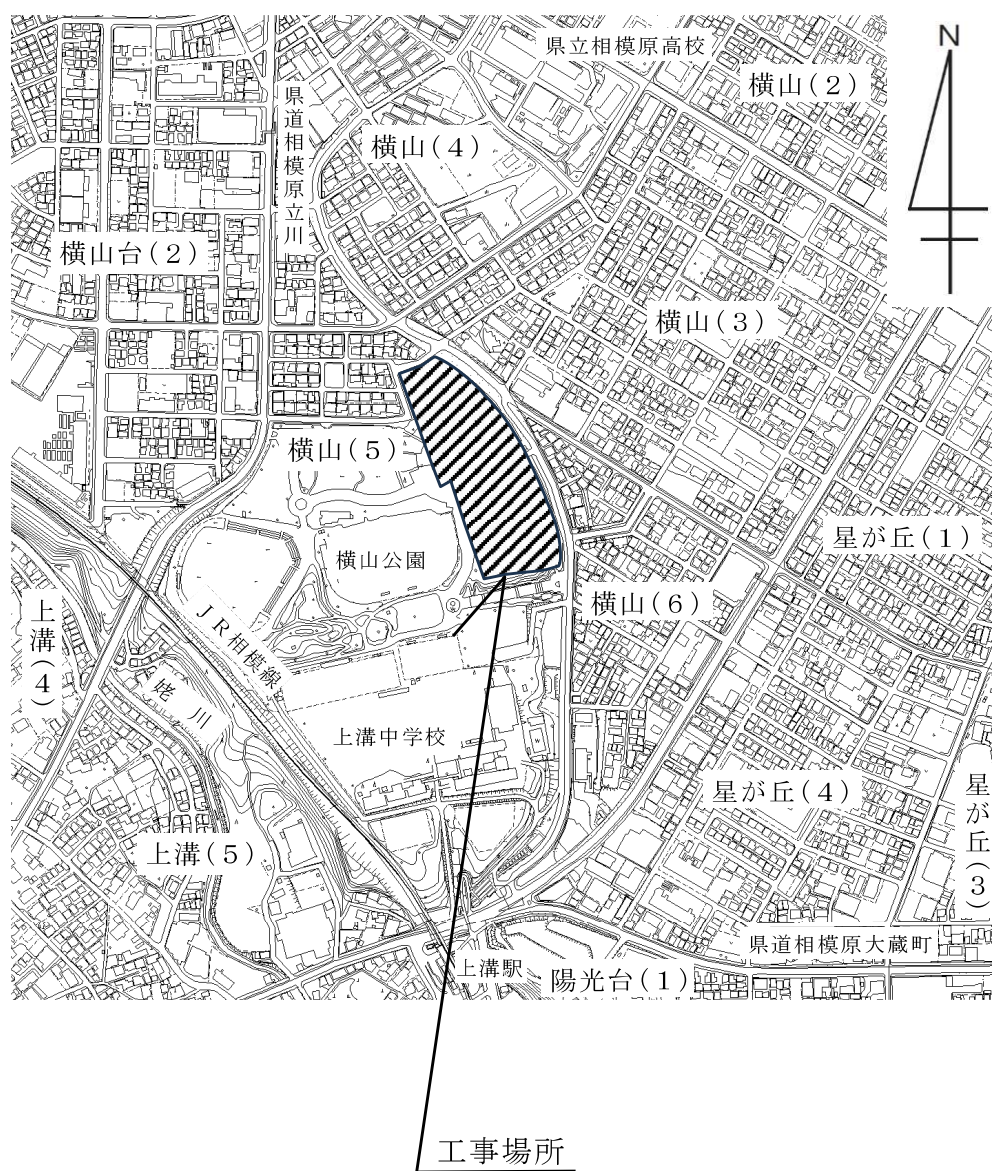
3 空調設備工事

メインプール及びサブプールの空調設備吹出し口及びダクト改修工事

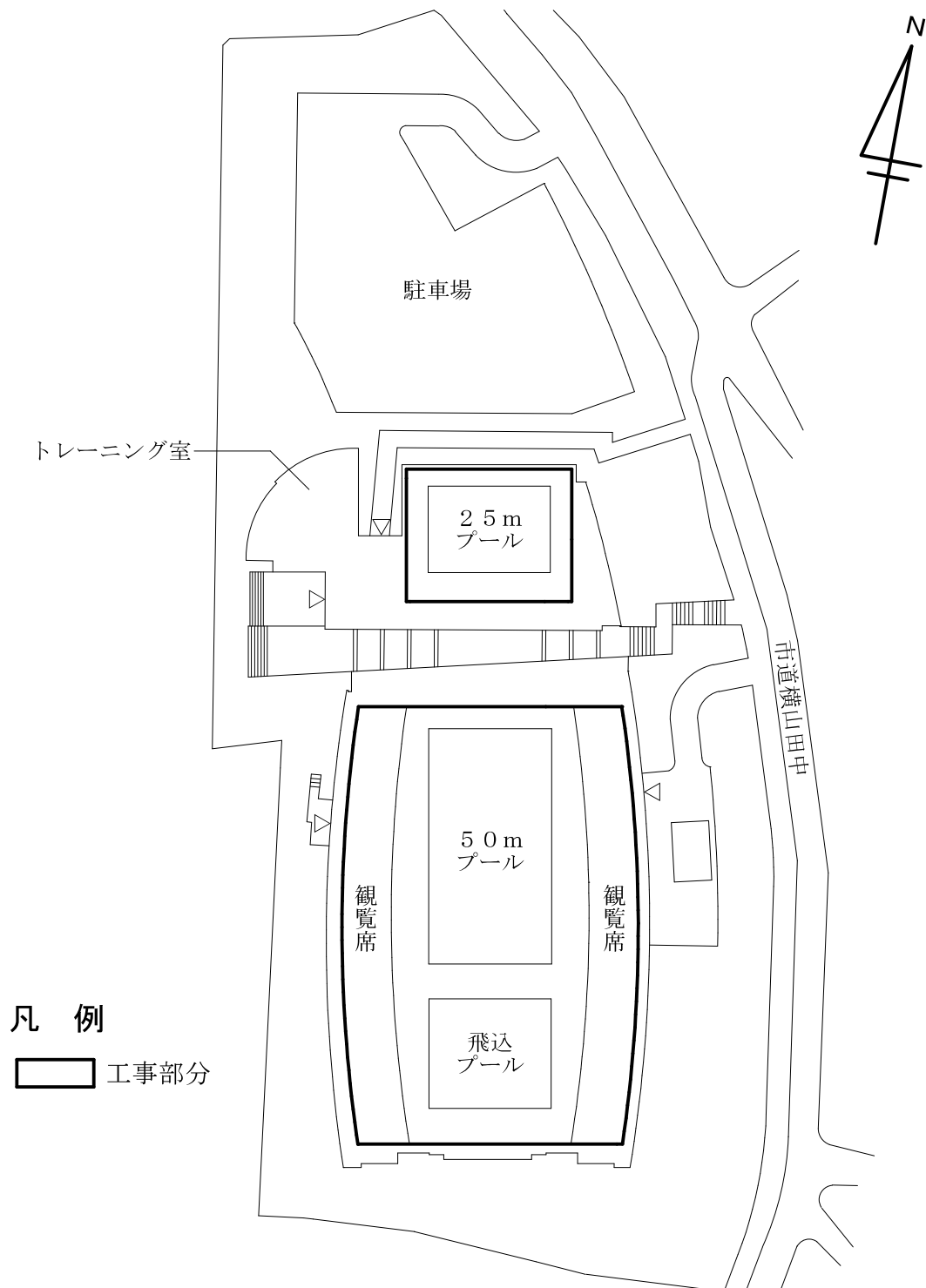
4 消火設備工事

メインプールのスプリンクラー改修工事

案 内 図



配 置 図



施設の概要

設置年月日	平成9年5月20日
構 造	鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建(一部鉄骨造)
建 築 面 積	10,523.56㎡
延べ床面積	16,126.47㎡

議案第 1 2 0 号関係資料(その 3)

契約の相手方の概要

1 所在地及び名称

相模原市中央区鹿沼台 1 丁目 1 4 番 7 号
櫻内工務店・芳賀建設工業共同企業体

2 代表者

株式会社櫻内工務店 代表取締役 櫻内 康裕

3 構成員

相模原市中央区鹿沼台 1 丁目 1 4 番 7 号
株式会社櫻内工務店 代表取締役 櫻内 康裕
相模原市南区下溝 6 0 6 番地 2 1
芳賀建設工業株式会社 代表取締役 芳賀 錠二

4 各構成員の概要

構 成 員			株 式 会 社 櫻 内 工 務 店	芳 賀 建 設 工 業 株 式 会 社
資 本 金			62,500 千円	50,000 千円
従 業 員 数			21 人	16 人
年 間 工 事 完 成 高			1,884,596 千円	664,574 千円
建設業法による許可の 番 号 及 び 年 月 日			神奈川県知事 許可(特－5) 第 68736 号 令和 5 年 12 月 4 日	神奈川県知事 許可(特－3) 第 24244 号 令和 3 年 8 月 19 日
営 業 年 数			60 年	47 年
最 近 に お け る	1	発 注 者	相 模 原 市	相 模 原 市
		工 事 名	市立谷口小学校校舎増改 築工事	南消防署長寿命化改修工 事
		受注金額	733,829 千円 (513,680 千円)	299,943 千円
		施 工 期	令和5年6月～令和6年11月	令和5年6月～令和7年2月

主 な 受 注 工 事	2	発 注 者	相 模 原 市	相 模 原 市
		工 事 名	市立淵野辺東小学校 A 棟 長寿命化改修工事（その 1）	市立上溝南中学校 A 1 棟 長寿命化改修工事（その 1）
		受注金額	264,622 千円	216,344 千円
		施 工 期	令和5年4月～令和5年11月	令和3年3月～令和3年10月

※ 受注金額欄の（ ）内の金額は、共同企業体の出資比率に応じた請負分である。

議案第 1 2 0 号関係資料(その 4)

入札参加業者の概要

No.	所 在 地 及 び 名 称	代 表 者	資 本 金	年 間 工 事 完 成 高
1	相模原市中央区鹿沼台 1 丁目 1 4 番 7 号 櫻内工務店・芳賀建設工 業共同企業体	株式会社櫻内工 務店 代表取締役 櫻内 康裕	千円 112,500	千円 2,549,170

議案第 1 2 0 号関係資料(その 5)

入札状況

No.	入 札 参 加 業 者	入 札 状 況				備考
		技 術 評価点	入 札 価 格	評価値	順位	
1	櫻内工務店・芳賀建設工業共同企業体	116.1	円 1,180,000,000	0.0983	1	落札

※ 開 札 日 時 令和 7 年 6 月 2 6 日 午前 9 時 0 0 分

※ 予 定 価 格 1, 1 8 4, 2 8 0, 0 0 0 円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

調査基準価格 1, 1 1 3, 5 8 0, 0 0 0 円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

失格基準価格 1, 0 9 1, 3 0 8, 4 0 0 円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

※ 入札価格に、消費税及び地方消費税相当額を加算した金額が落札価格(契約金額)となる。

※ 入札参加業者から提出された評価項目(企業の施工能力及び企業の社会性・信頼性)に関する技術資料について、評価基準に基づき加算点を算出し、標準点(100点)と合算した技術評価点を入札価格で除し、100万を乗じて得た数値が評価値となり、評価値が最も高い入札参加業者が落札者となる。

工事請負契約について(麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業
基盤整備工事(その1))

次のとおり、工事請負契約を締結する。

令和 7 年 8 月 2 5 日提出

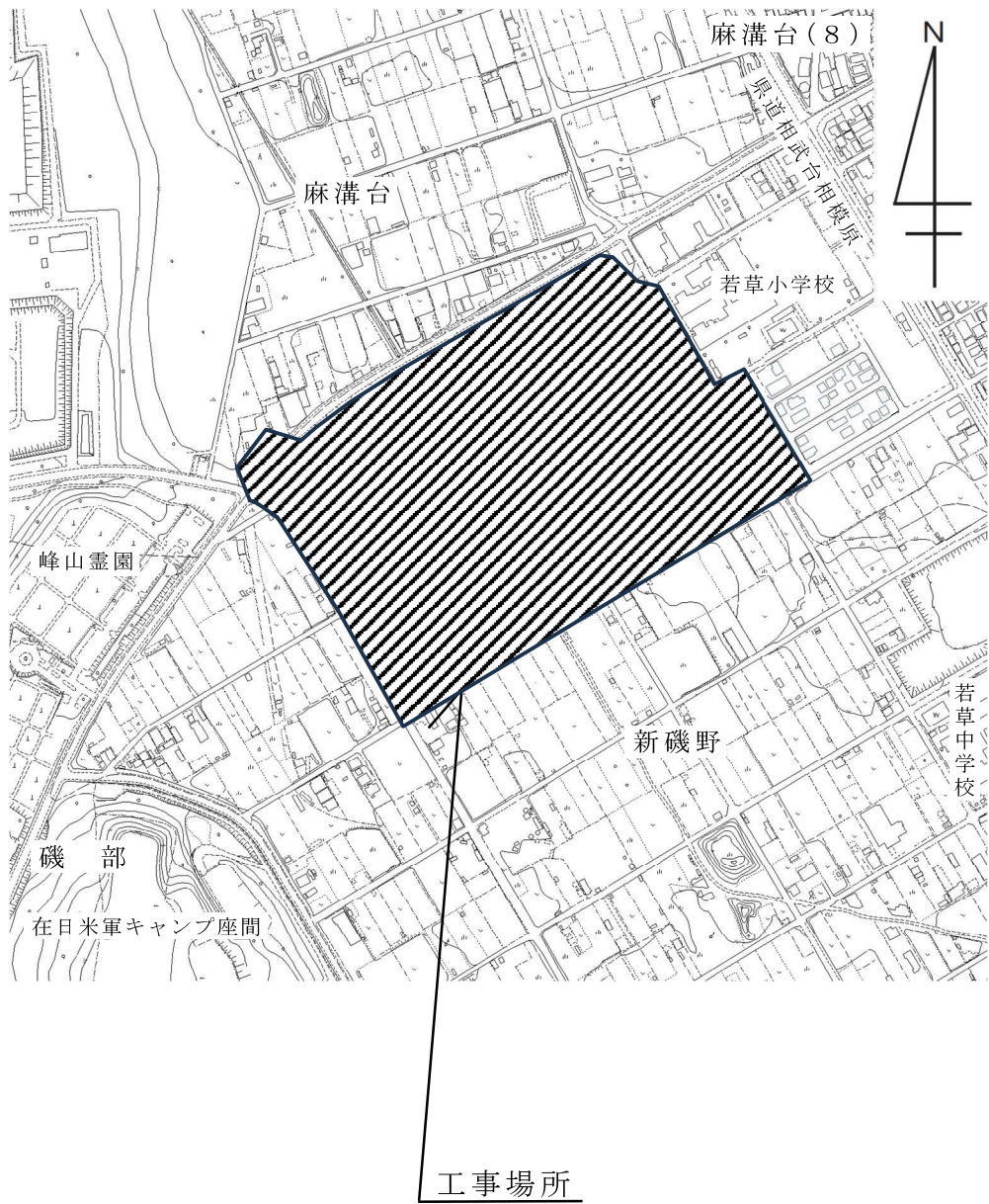
相模原市長 本 村 賢 太 郎

- 1 工事の名称
麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業基盤整備工事(その1)
- 2 工事の場所
相模原市南区麻溝台及び新磯野地内
- 3 契約金額
1, 7 4 8, 4 9 4, 0 0 0 円
- 4 契約の相手方
相模原市南区当麻 4 1 番地
ハギワラ・木本建興・日栄建設・明真共同企業体
代表者 株式会社ハギワラ
代表取締役 萩 原 明 人
- 5 履行期限
本契約締結の日から 8 9 0 日以内
- 6 契約締結の方法
条件付一般競争入札(総合評価方式)

提案の理由

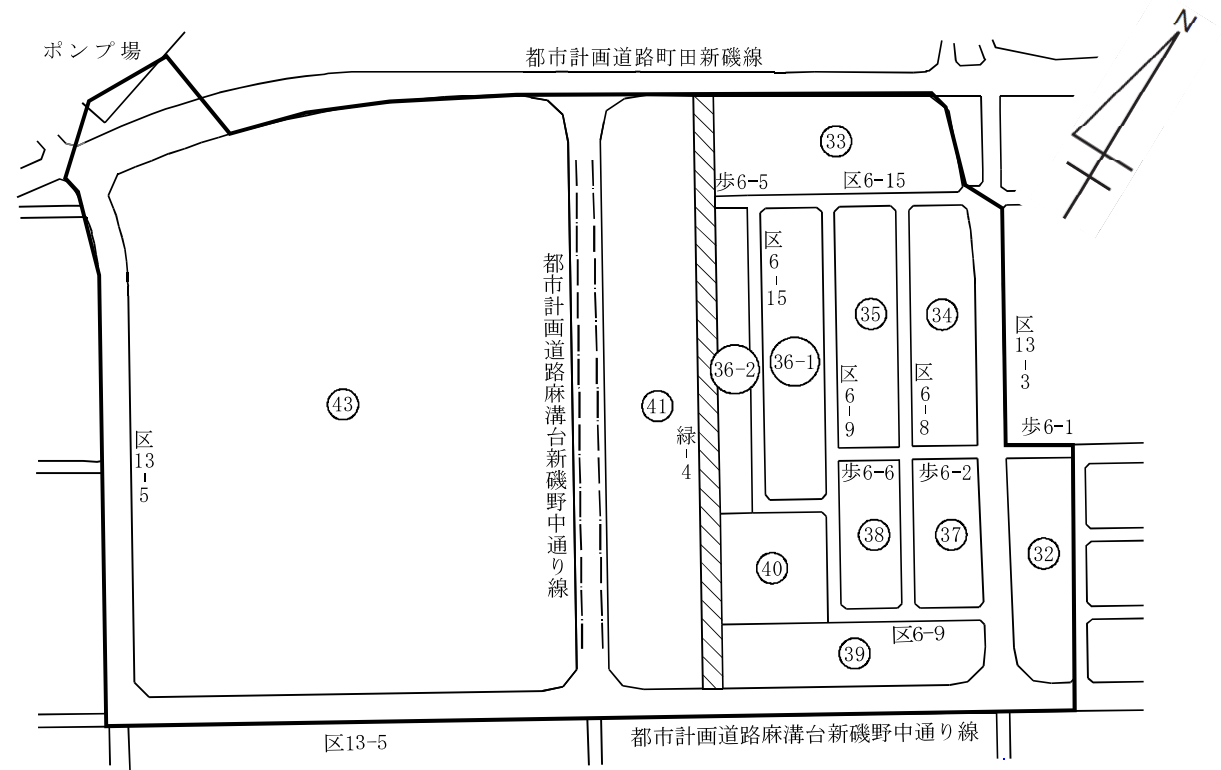
麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業基盤整備工事(その1)に係る工事請負契約を締結いたしたく、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和 3 9 年相模原市条例第 2 2 号)第 2 条の規定により提案するものである。

案 内 図



平 面 図(その1)

道路整備工事、緑地整備工事、整地工事及び電線共同溝整備工事



凡 例

- 区 区画道路 (数) 街区番号 歩 歩行者専用道路
- 電線共同溝 // 緑地 [] 施工区域

工事の概要

道路整備工事及び緑地整備工事

区 分		延長(m)	幅員(m)	主な工種
都市計画道路	麻溝台新磯野中通り線	508.0	13.0~15.0	舗装工 排水構造物工 道路附属施設工
区画道路	区6-8、区6-9及び 区6-15	721.3	6.0	
	区13-3及び区13-5	680.9	13.0	
歩行者専用道路	歩6-1、歩6-2、 歩6-5及び歩6-6	103.2	6.0	
緑地	緑-4	273.1	9.1	

整地工事

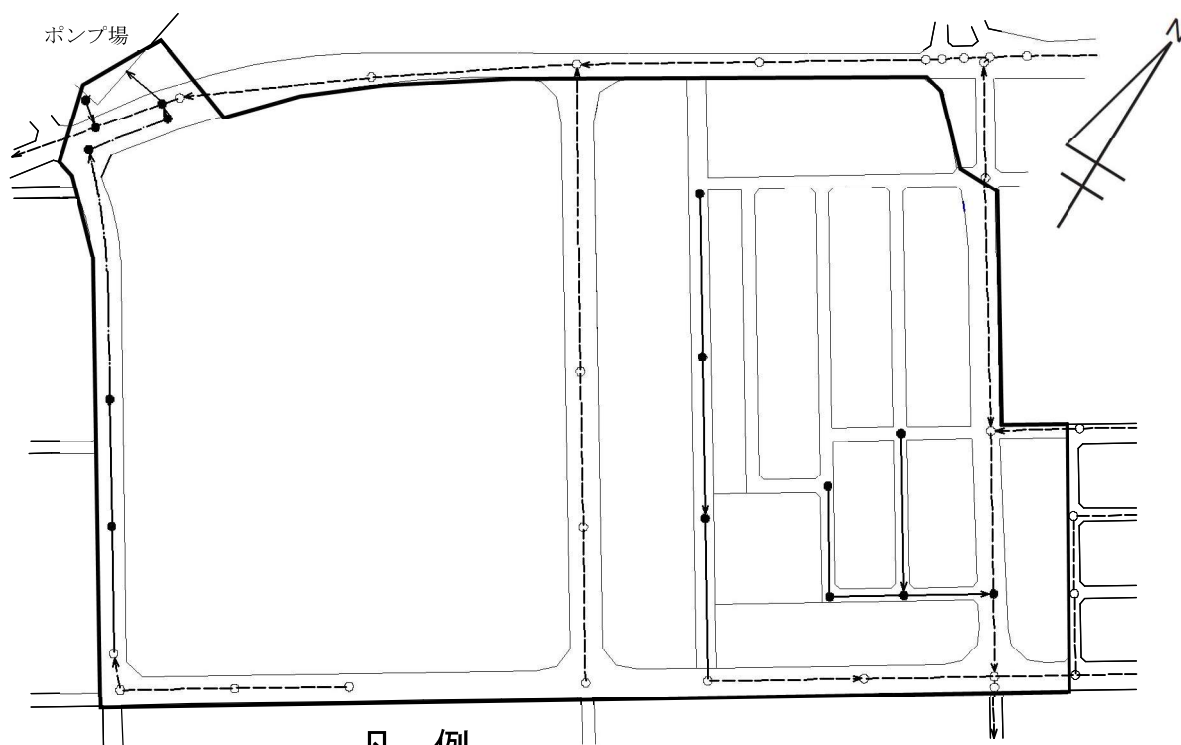
32街区から41街区まで及び43街区

電線共同溝整備工事

整備箇所		延長(m)	備 考	主な工種
都市計画道路	麻溝台新磯野中通り線	450.3	両側	電線共同溝工 開削土工

平 面 図(その2)

下水道(雨水)整備工事



凡 例

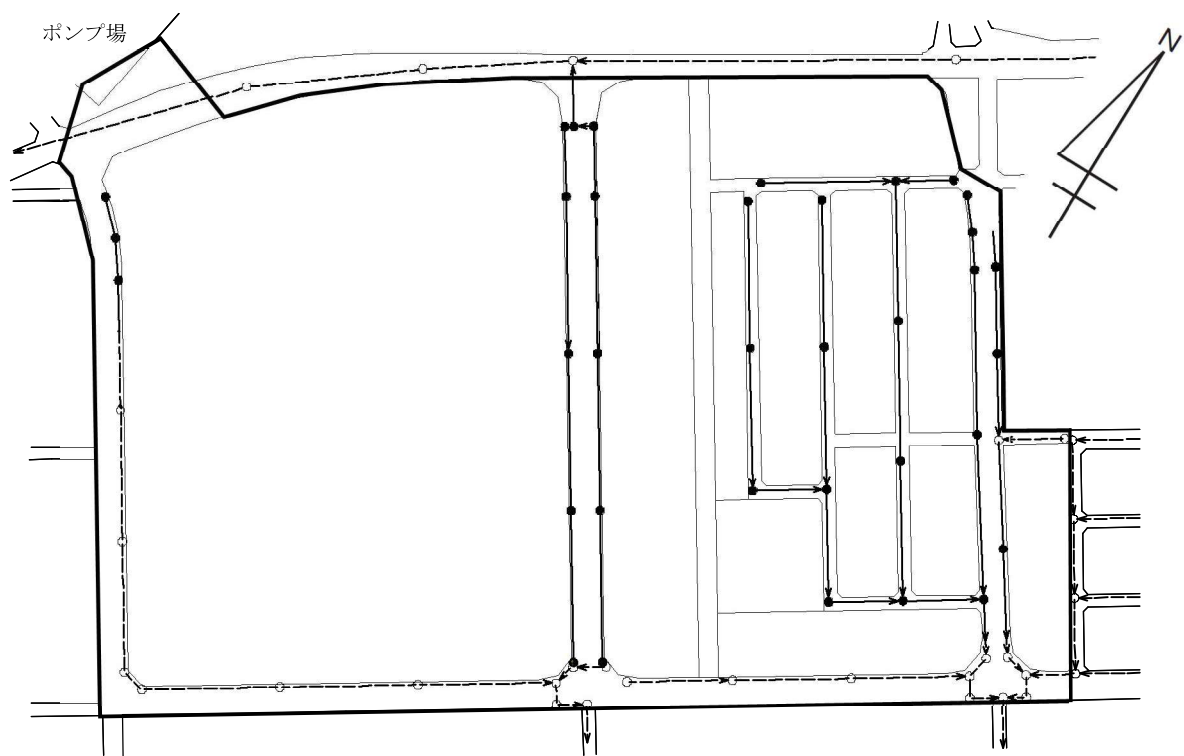
- 新設雨水管(開削工法)
- - - 新設雨水管(刃口推進工法)
- 既設管
- 新設マンホール
- 既設マンホール
- 施工区域

工事の概要

工 法	管径(mm)	延長(m)	主な工種
開削工法	φ 400	148.0	硬質塩化ビニル管布設工 鉄筋コンクリート管布設工 組立マンホール工 取付管布設及びます接続工
	φ 450	2.0	
	φ 500	147.0	
	φ 600	93.0	
	φ 700	13.0	
	φ 800	39.0	
	φ 900	115.0	
	φ 1500	21.7	
小 計	—	578.7	
刃口推進工法	φ 1000	114.0	鉄筋コンクリート管布設工 組立マンホール工
	φ 1100	41.4	
小 計	—	155.4	
合 計	—	734.1	—

平 面 図(その3)

下水道(汚水)整備工事



凡 例

- | | | | |
|-------|-------------|---|---------|
| —— | 新設污水管(開削工法) | ● | 新設マンホール |
| - - - | 既設管 | ○ | 既設マンホール |
| □ | 施工区域 | | |

工事の概要

工 法	管径(mm)	延長(m)	主な工種
開削工法	φ 200	1, 655. 0	硬質塩化ビニル管布設工 組立マンホール工 取付管布設及びます接続工

議案第 1 2 1 号関係資料(その 2)

契約の相手方の概要

1 所在地及び名称

相模原市南区当麻 4 1 番地
ハギワラ・木本建興・日栄建設・明真共同企業体

2 代表者

株式会社ハギワラ 代表取締役 萩原 明人

3 構成員

相模原市南区当麻 4 1 番地
株式会社ハギワラ 代表取締役 萩原 明人
相模原市中央区中央 3 丁目 3 番 1 5 号
木本建興株式会社 代表取締役 稲垣 浩受
相模原市中央区田名 2 2 3 2 番地 4 - 1 0 1
日栄建設株式会社 代表取締役 篠崎 栄治
相模原市中央区田名塩田 1 丁目 1 7 番 2 0 号
株式会社明真 代表取締役 萩原 真貴子

4 各構成員の概要

構 成 員		株式会社ハギワラ	木本建興株式会社	日栄建設株式会社	株式会社明真
資 本 金		20,000 千円	35,000 千円	30,000 千円	30,000 千円
従 業 員 数		12 人	20 人	4 人	6 人
年 間 工 事 完 成 高		1,793,591 千円	1,032,457 千円	479,826 千円	156,765 千円
建 設 業 法 に よ る 許 可 の 番 号 及 び 年 月 日		神奈川県知事 許可(特-6) 第 92246 号 令和6年7月8日	国土交通大臣 許可(特-2) 第 21579 号 令和3年1月25日	神奈川県知事 許可(特-3) 第 21286 号 令和3年6月3日	神奈川県知事 許可(特-5) 第 74478 号 令和6年3月11日
営 業 年 数		51 年	44 年	48 年	31 年
	発注者	相 模 原 市	相 模 原 市	相 模 原 市	相 模 原 市

最近における 主な受注工事	1	工事名	公共下水道管 きょ耐震化工 事（R 4 － 1 工区）	公共下水道管 きょ耐震化工 事（R 5 － 4 工区）	公共下水道管 きょ耐震化工 事（R 4 － 1 工区）	公共下水道管 きょ耐震化工 事（H 3 0 － 6 工区）
		受 注 金 額	979,608千円 (440,823千円)	829,183千円 (248,754千円)	979,608千円 (342,862千円)	404,281千円 (161,712千円)
		施工期	令和4年12月 ～令和6年2月	令和5年9月 ～令和7年1月	令和4年12月 ～令和6年2月	令和元年8月 ～令和2年6月
	2	発注者	相 模 原 市	相 模 原 市	相 模 原 市	相 模 原 市
		工事名	公共下水道管 きょ耐震化工 事（R 3 － 1 工区）	市立藤野北小 学校 台風 第 1 9 号被害擁 壁等復旧工事	公共下水道管 きょ耐震化工 事（R 3 － 1 工区）	公共下水道管 きょ耐震化工 事（H 2 9 － 1 工区）
		受 注 金 額	985,048千円 (443,271千円)	196,628千円	985,048千円 (344,766千円)	642,104千円 (160,526千円)
		施工期	令和3年9月 ～令和4年10月	令和5年2月 ～令和6年7月	令和3年9月 ～令和4年10月	平成30年3月 ～平成31年2月

※ 受注金額欄の（ ）内の金額は、共同企業体の出資比率に応じた請負分である。

議案第 1 2 1 号関係資料(その 3)

入札参加業者の概要

No.	所 在 地 及 び 名 称	代 表 者	資 本 金	年 間 工 事 完 成 高
1	相模原市南区当麻 4 1 番 地 ハギワラ・木本建興・日 栄建設・明真共同企業体	株式会社ハギワ ラ 代表取締役 萩原 明人	千円 115,000	千円 3,462,639
2	相模原市中央区田名塩田 4 丁目 1 6 番 4 号 大野土建・アヅマ建設・ 入江建設・富士土建共同 企業体	大野土建株式会 社 代表取締役 大野 攻	107,400	5,968,241
3	相模原市中央区矢部 1 丁 目 2 番 8 号 丸豊建設・進建・アイコ ーポレーション・田所工 業共同企業体	丸豊建設株式会 社 代表取締役 広田 寅彦	156,000	2,093,400

議案第 1 2 1 号関係資料(その 4)

入札状況

No.	入 札 参 加 業 者	入 札 状 況				備考
		技 術 評価点	入 札 価 格	評価値	順位	
1	ハギワラ・木本建興・日 栄建設・明真共同企業体	117.7	円 1,589,540,000	0.0740	1	落札
2	大野土建・アヅマ建設・ 入江建設・富士土建共同 企業体	115.7	1,591,470,000	0.0727	2	
3	丸豊建設・進建・アイコ ーポレーション・田所工 業共同企業体	114.9	1,700,000,000	0.0675	3	

※ 開 札 日 時 令和 7 年 6 月 2 6 日 午前 9 時 0 0 分

※ 予 定 価 格 1,700,160,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

調査基準価格 1,589,510,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

失格基準価格 1,557,719,800 円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

※ 入札価格に、消費税及び地方消費税相当額を加算した金額が落札価格(契約金額)となる。

※ 入札参加業者から提出された評価項目(企業の施工能力及び企業の社会性・信頼性)に関する技術資料について、評価基準に基づき加算点を算出し、標準点(100点)と合算した技術評価点を入札価格で除し、100万を乗じて得た数値が評価値となり、評価値が最も高い入札参加業者が落札者となる。

和解について(損害賠償請求控訴事件)

市道根小屋 2 8 号で発生した事故に係る損害賠償請求控訴事件について、次のとおり和解する。

令和 7 年 8 月 2 5 日提出

相模原市長 本 村 賢 太 郎

1 和解の相手方

市内在住者

2 和解の要旨

- (1) 本市は、相手方に対し、令和 2 年 9 月 1 4 日午後 6 時頃、相模原市緑区根小屋 2 4 9 4 番 4 9 先の市道根小屋 2 8 号において、相手方が歩行していた際、側溝の蓋の隙間に落下し、右下肢を負傷した事故(以下「本件事故」という。)に対する和解金として、金 9 0 0 , 0 0 0 円の支払義務があることを認める。
- (2) 本市は、相手方に対し、(1)の金員を、令和 7 年 1 1 月 1 4 日までに支払う。
- (3) 相手方は、本市に対するその余の請求を放棄する。
- (4) 相手方及び本市は、相手方及び本市の間には、和解条項に定めるもののほか、に何らの債権債務がないことを相互に確認する。
- (5) 訴訟費用は、第 1 審及び控訴審を通じて、各自の負担とする。

3 和解の方法

民事訴訟法(平成 8 年法律第 1 0 9 号)第 8 9 条第 1 項の規定による訴訟上の和解により行う。

4 事件の概要

- (1) 相手方は、本件事故を原因とし、令和 6 年 2 月 7 日に本市に対し、本件事故による負傷に伴う治療費、休業損害、傷害慰謝料、後遺障害慰謝料及び逸失利益として 1 2 , 9 8 7 , 1 3 9 円及びこれに対する令和 2 年 9 月 1 4 日から支払済みまで年 3 分の割合による金員の支払を求める訴えを横浜地方裁判所相模原支部に提起した。

- (2) 令和7年2月26日に第1審の判決が言い渡され、相手方の請求は棄却されたが、相手方は、当該判決の内容を不服として、同年3月12日に東京高等裁判所に控訴を提起した。
- (3) 控訴審の審理の中で、東京高等裁判所から本市及び相手方に対し、民事訴訟法第89条第1項の規定による和解の試みがなされ、令和7年7月30日に和解案が提示された。

提案の理由

市道根小屋28号で発生した事故に係る損害賠償請求控訴事件について和解いたしたく、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第12号の規定により提案するものである。

市道の認定について
次のとおり、市道の路線を認定する。

令和 7 年 8 月 2 5 日提出

相模原市長 本 村 賢 太 郎

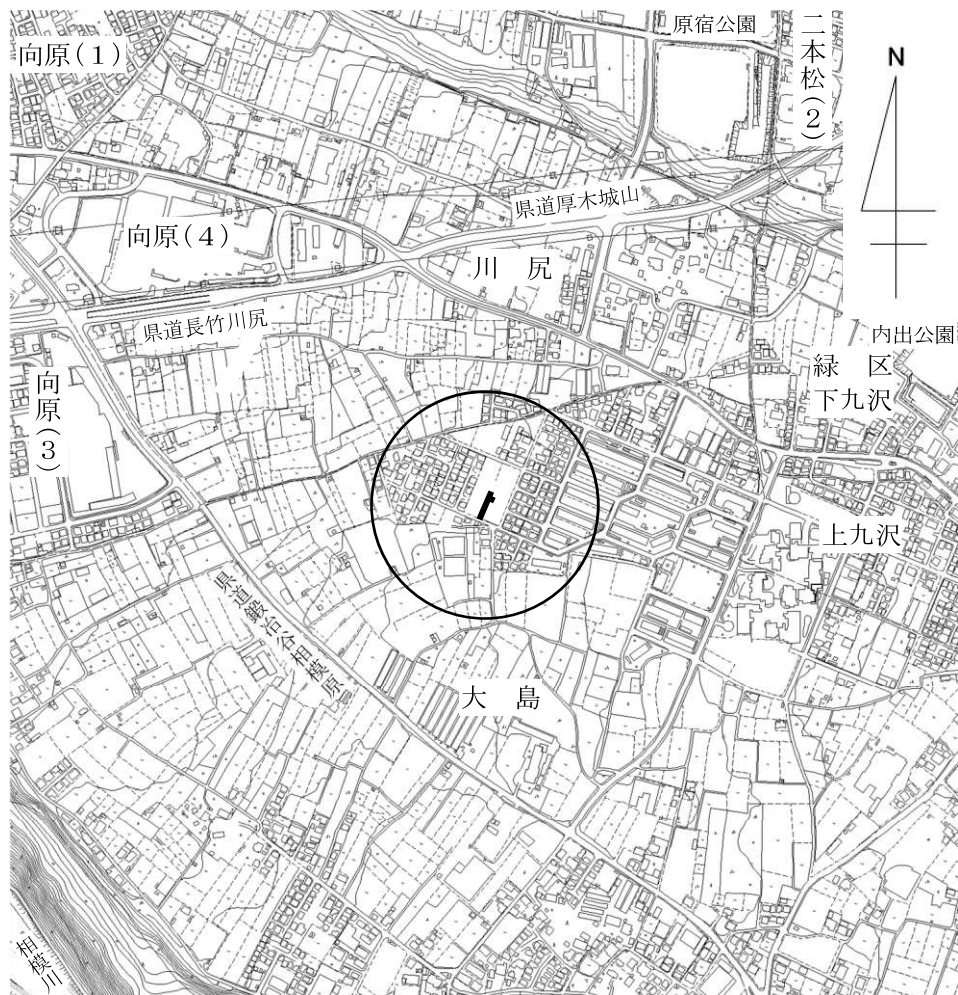
路 線 名	起 点	終 点	幅 員 (メートル)	延 長 (メートル)	備 考
大島 494 号	緑区大島 11 番 478 地先	緑区大島 11 番 484 地先	4. 5 ～ 6. 0	4 7	別図 1
東橋本 110 号	緑区東橋本 3 丁目 1103 番 6 地先	緑区東橋本 3 丁目 1103 番 14 地先	4. 5	4 2	別図 2
田名 1205 号	中央区田名 2646 番 12 地先	中央区田名 2646 番 21 地先	4. 0 ～ 5. 0	7 3	別図 3
古淵 91 号	南区古淵 1 丁目 1473 番 4 地先	南区古淵 1 丁目 1473 番 12 地先	4. 0 ～ 6. 0	6 3	別図 4
相武台 91 号	南区相武台 3 丁目 1222 番 8 地先	南区相武台 3 丁目 1222 番 6 地先	4. 5 ～ 5. 0	4 8	別図 5
若松 93 号	南区若松 2 丁目 469 番 16 地先	南区若松 2 丁目 469 番 28 地先	4. 5 ～ 5. 0	6 2	別図 6

提案の理由

開発行為による帰属及び寄附受納に伴い市道の路線を認定いたしたく、道路法（昭和 2 7 年法律第 1 8 0 号）第 8 条第 2 項の規定により提案するものである。

別 図 1

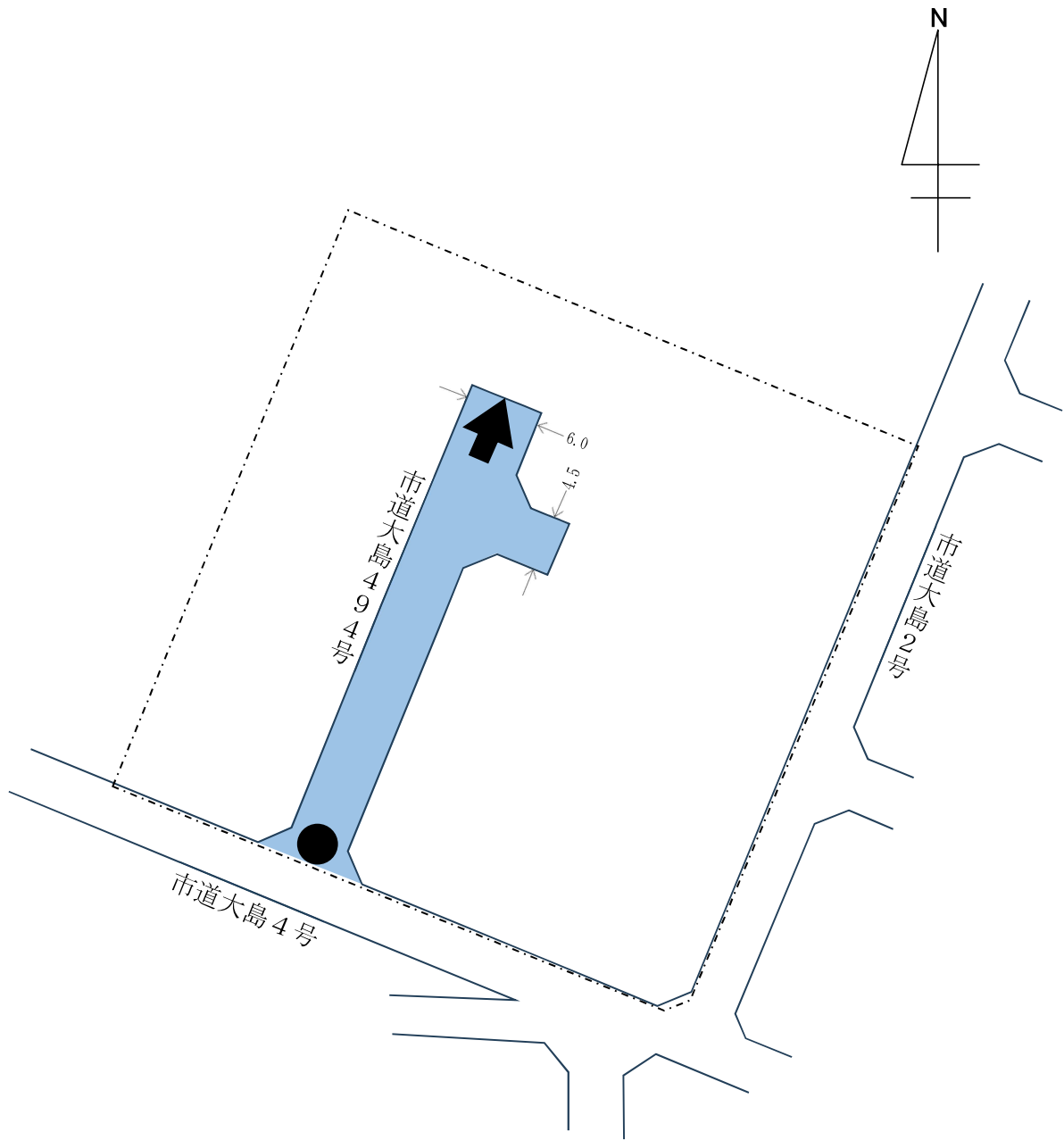
1 案内図



2 道路の概要

路線名	大島 494 号
認定の理由	開発行為による帰属
開発行為の所在	緑区大島 11 番 56 外 19 筆
開発行為の面積	2,539.22 m ²
予定建築物の用途等	専用住宅 15 宅地
区域区分等	市街化調整区域(都市計画法(昭和 43 年法律第 100 号)第 34 条第 14 号の規定による開発許可の基準に 適合)
路面の状況	舗装、側溝あり
備考	車返しあり

3 路線図



凡 例

- 開発区域
- ➡ 認定路線
- 幅員 4.5～6.0m
- 延長 47m

別 図 2

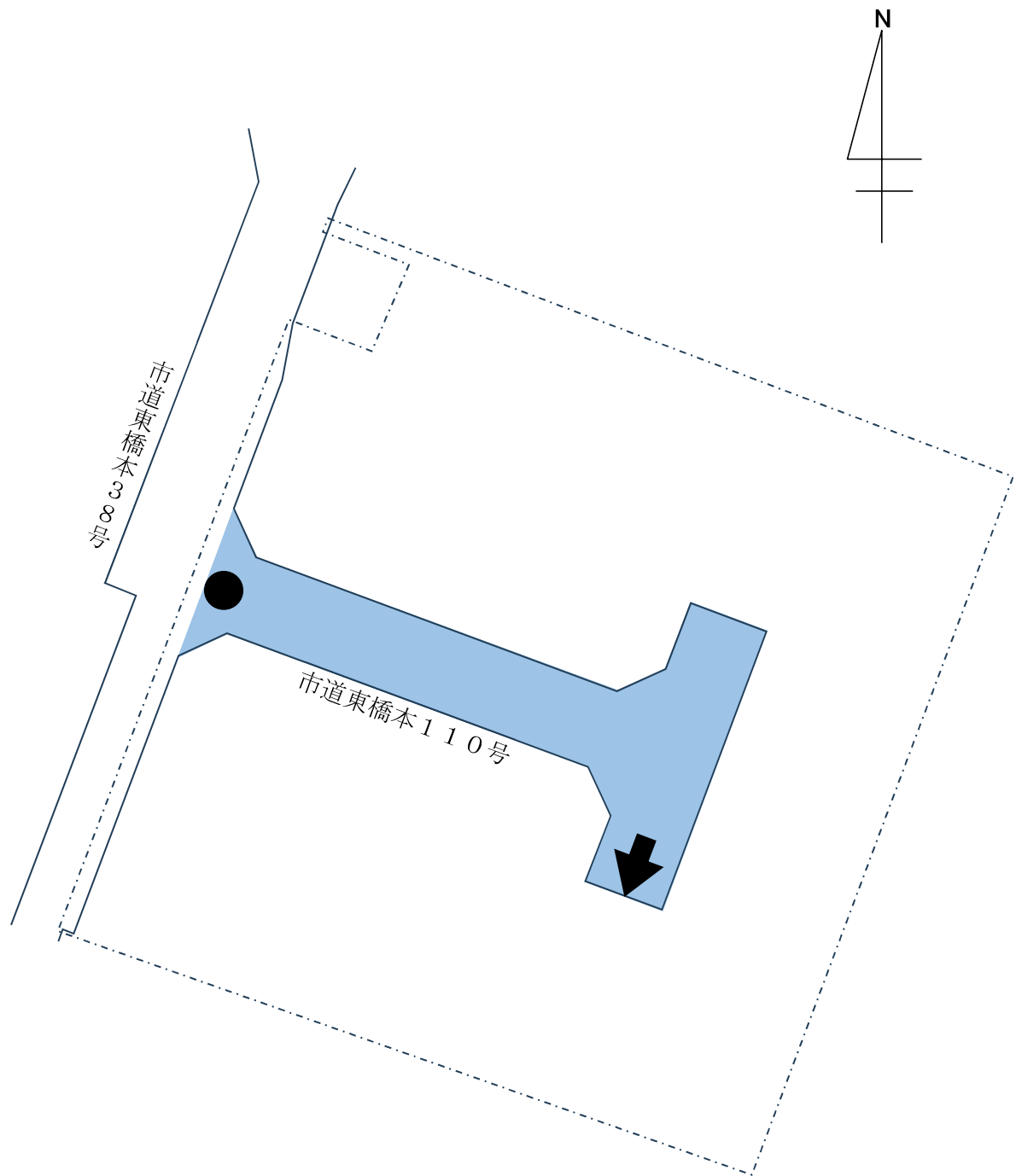
1 案内図



2 道路の概要

路線名	東橋本 110 号
認定の理由	開発行為による帰属
開発行為の所在	緑区東橋本 3 丁目 1103 番 1 外 14 筆
開発行為の面積	1,673.73 m ²
予定建築物の用途等	専用住宅 12 宅地
区域区分等	市街化区域 (第一種低層住居専用地域)
路面の状況	舗装、側溝あり
備考	車返しあり

3 路線図



凡 例

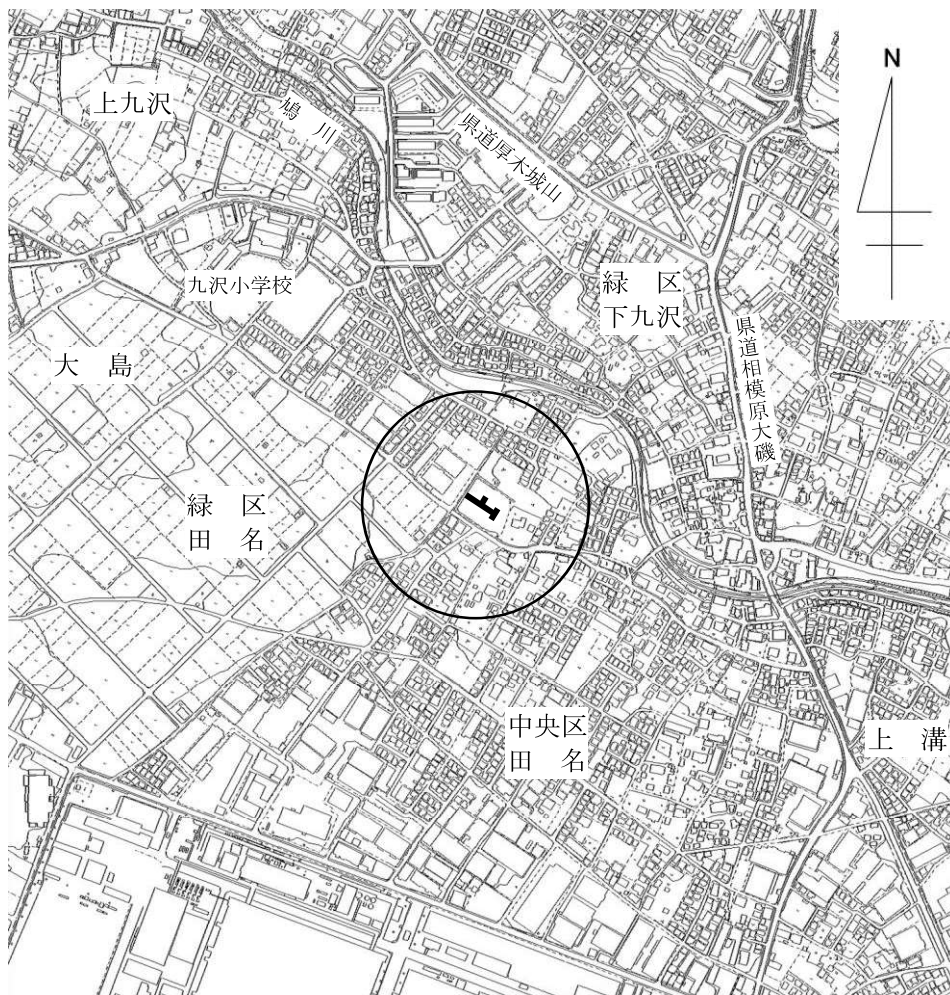
- 開発区域
- ➡ 認定路線

幅員 4.5m

延長 42m

別 図 3

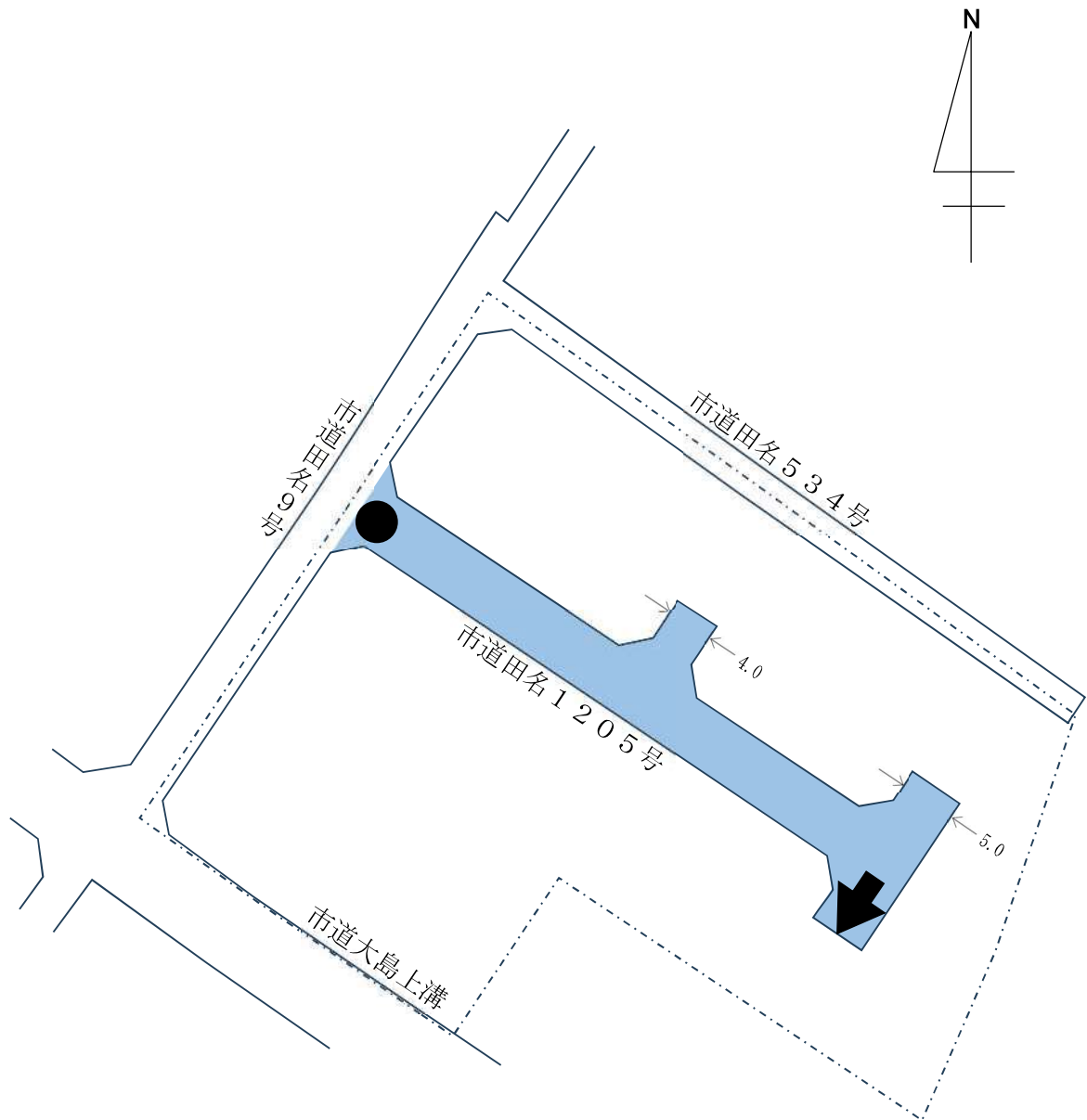
1 案内図



2 道路の概要

路線名	田名 1205 号
認定の理由	開発行為による帰属
開発行為の所在	中央区田名 2646 番 1 外 23 筆
開発行為の面積	2,966.44 m ²
予定建築物の用途等	専用住宅 20 宅地
区域区分等	市街化区域 (第一種中高層住居専用地域)
路面の状況	舗装、側溝あり
備考	車返しあり

3 路線図



凡 例

- 開発区域
- ➡ 認定路線
- 幅員 4.0～5.0m
- 延長 73m

別 図 4

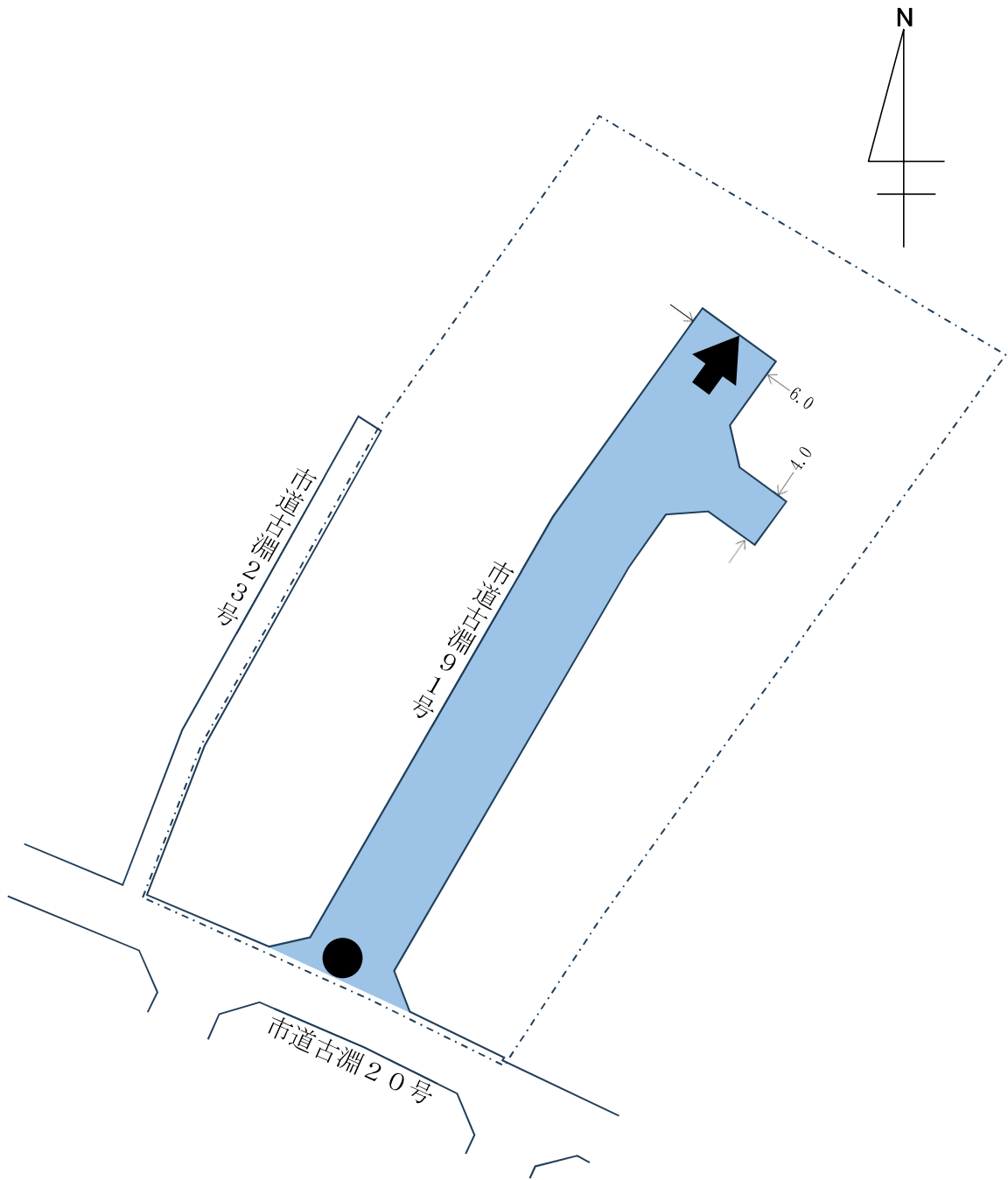
1 案内図



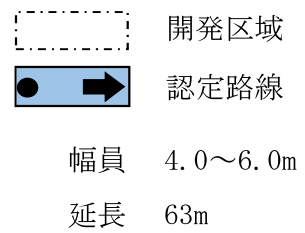
2 道路の概要

路線名	古淵 91 号
認定の理由	開発行為による帰属
開発行為の所在	南区古淵 1 丁目 1473 番 1 外 15 筆
開発行為の面積	1,952.73 m ²
予定建築物の用途等	専用住宅 13 宅地
区域区分等	市街化区域 (第一種中高層住居専用地域)
路面の状況	舗装、側溝あり
備考	車返しあり

3 路線図

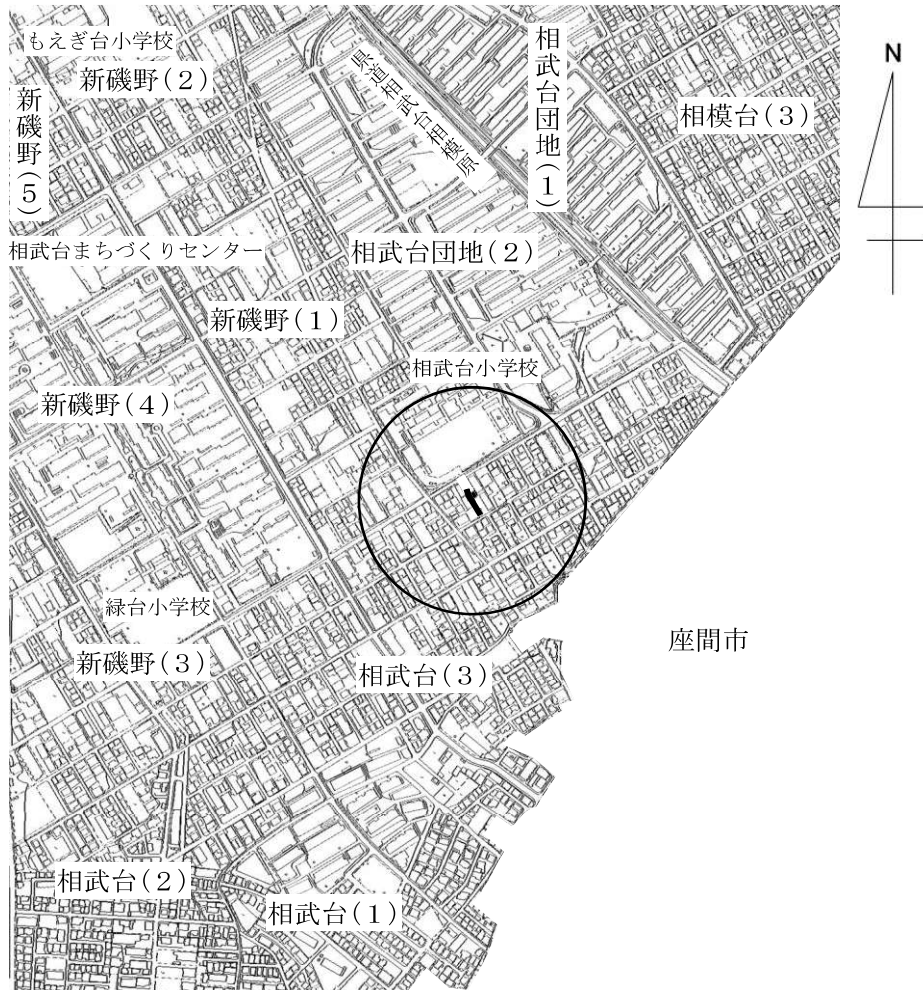


凡 例



別 図 5

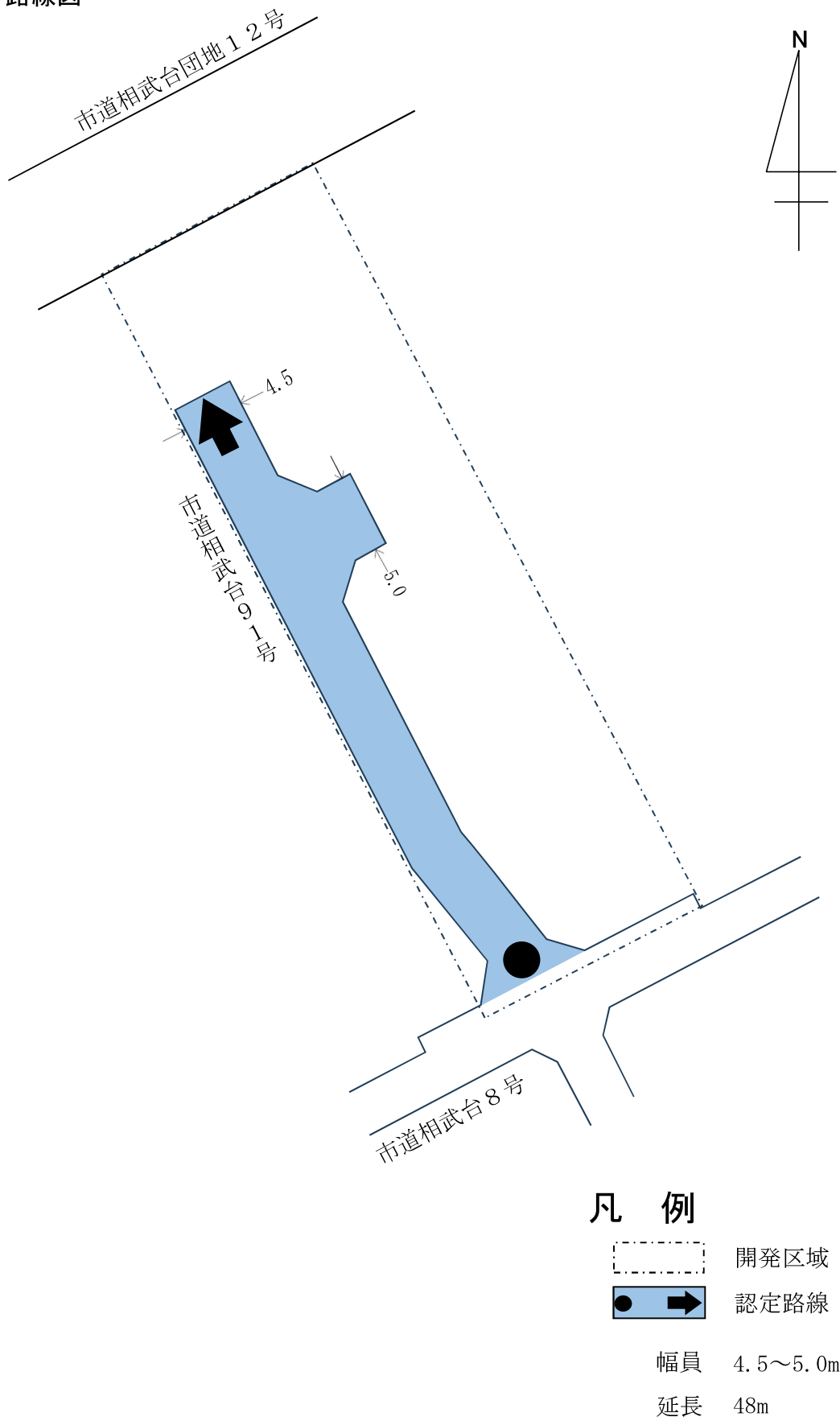
1 案内図



2 道路の概要

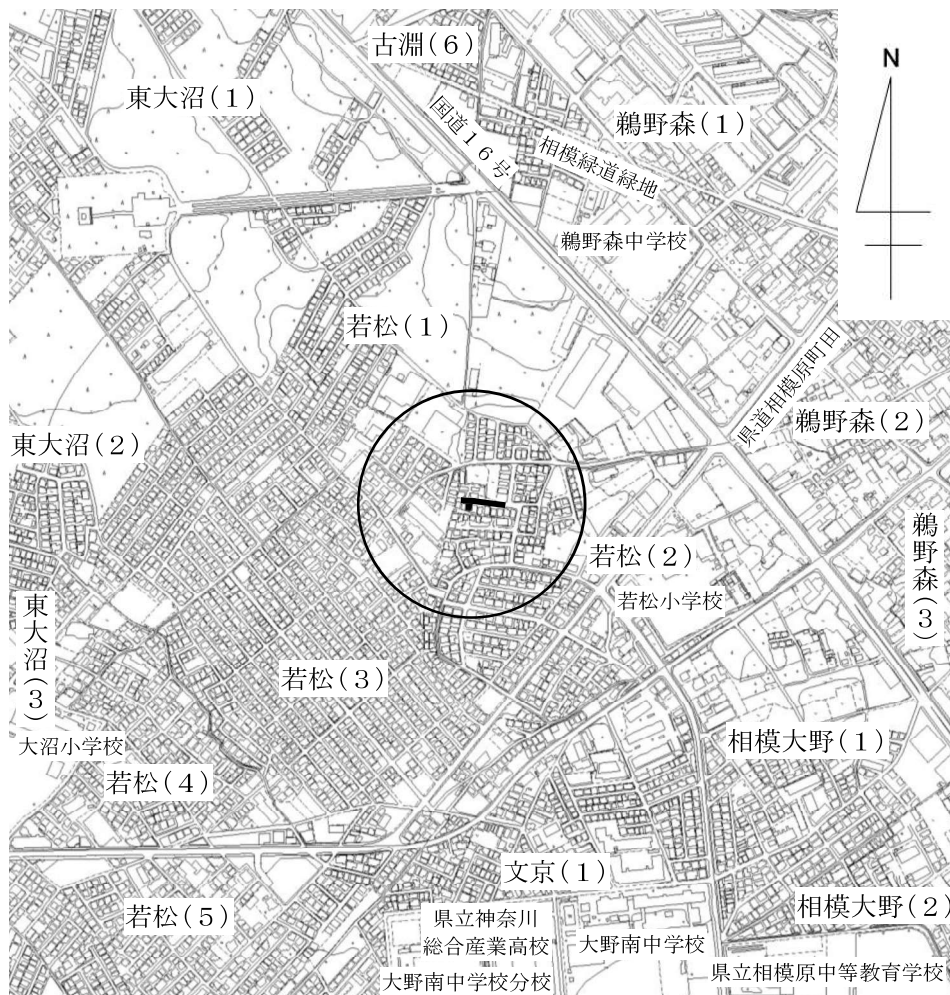
路線名	相武台 91 号
認定の理由	開発行為による帰属
開発行為の所在	南区相武台 3 丁目 1222 番 1 外 10 筆
開発行為の面積	999.94 m ²
予定建築物の用途等	専用住宅 7 宅地
区域区分等	市街化区域 (第一種中高層住居専用地域)
路面の状況	舗装、側溝あり
備考	車返しあり

3 路線図



別 図 6

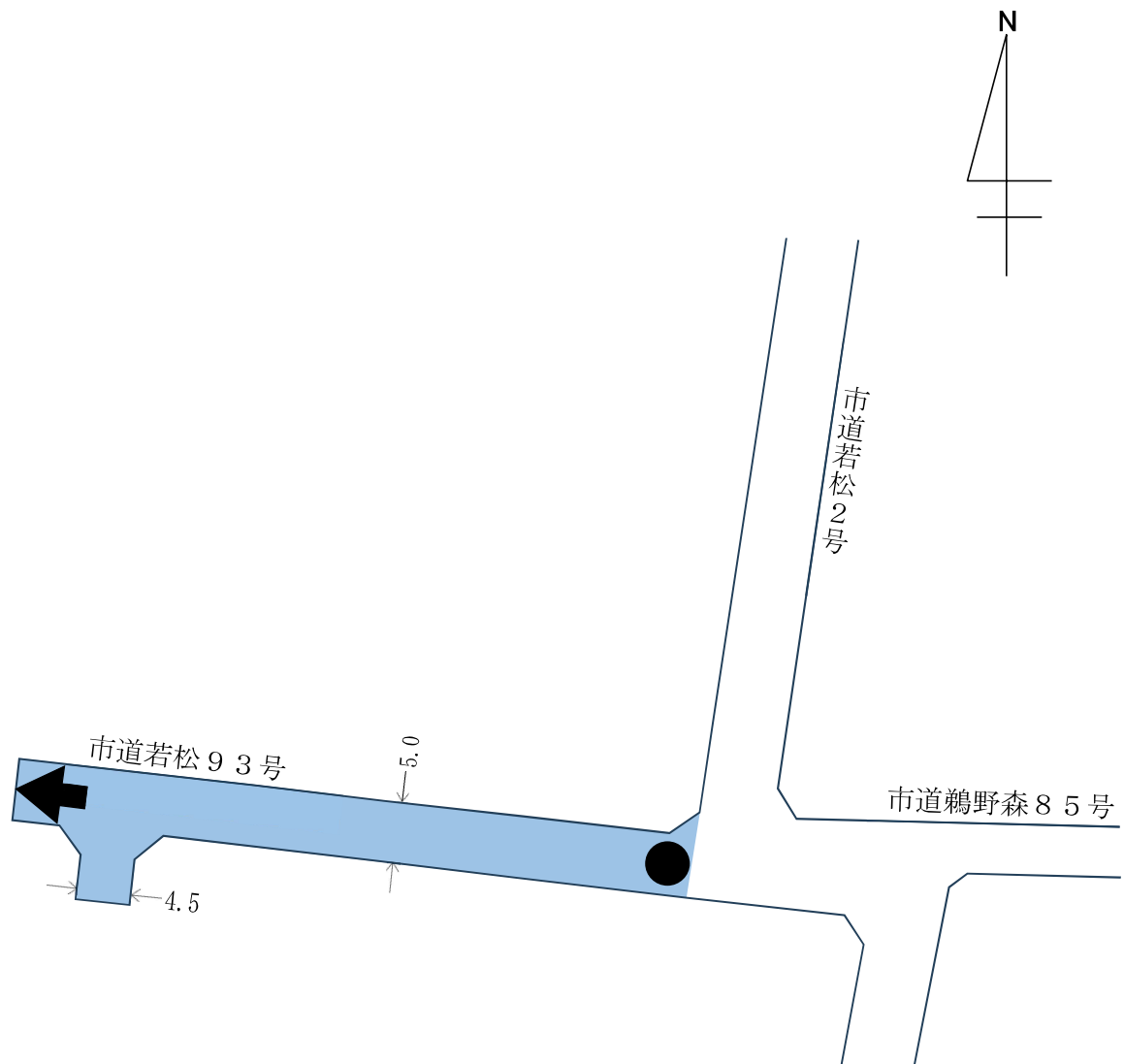
1 案内図



2 道路の概要

路線名	若松 93 号
認定の理由	寄附受納
寄附の申請地	南区若松 2 丁目 469 番 1
受納面積	316.00 m ²
区域区分等	市街化区域 (第一種低層住居専用地域)
路面の状況	舗装、側溝あり
備考	車返しあり

3 路線図



凡 例

● → 認定路線

幅員 4.5～5.0m

延長 62m

市道の廃止について
次のとおり、市道の路線を廃止する。

令和 7 年 8 月 2 5 日提出

相模原市長 本 村 賢 太 郎

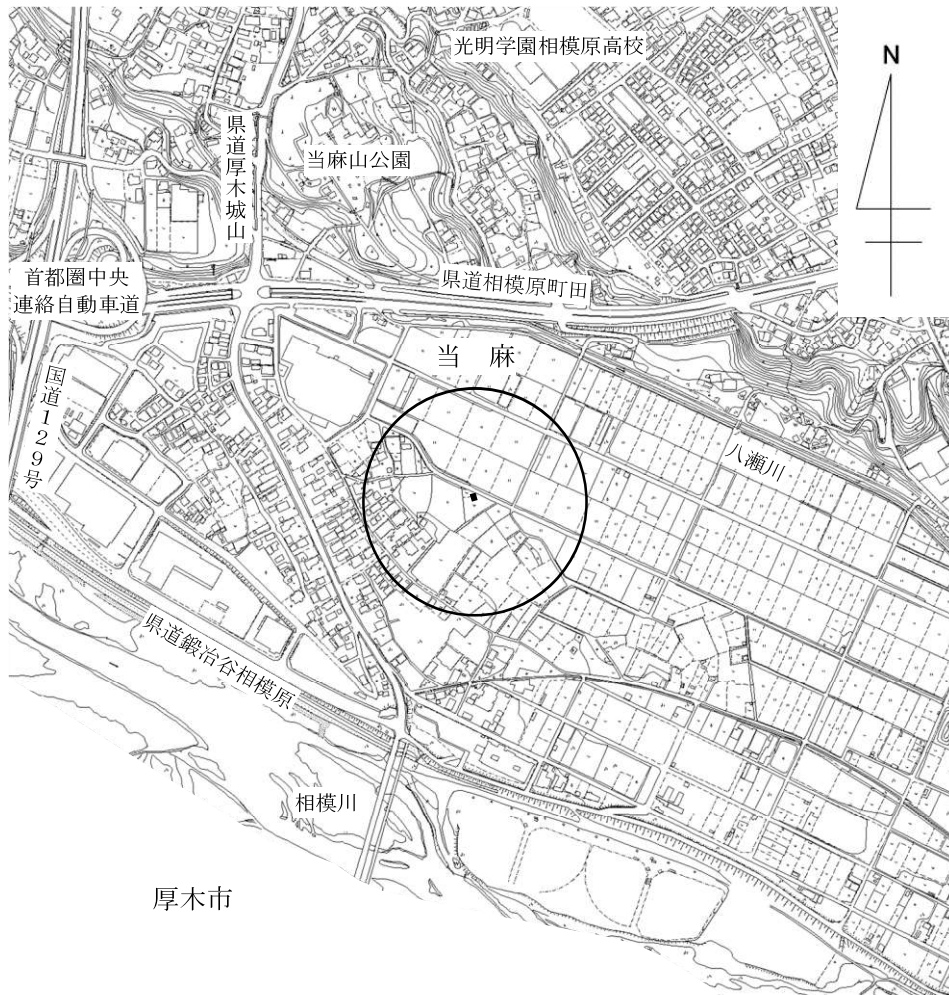
路 線 名	起 点	終 点	幅 員 (メートル)	延 長 (メートル)	備 考
当麻 201 号	南区当麻 2108 番 1 地先	南区当麻 2108 番 1 地先	1 . 8	1	別図 1
相武台 65 号	南区相武台 3 丁目 4081 番 11 地先	南区相武台 3 丁目 4081 番 11 地先	0 . 9	3 3	別図 2

提案の理由

当麻宿地区地区計画に則した土地利用を図るための路線の整理及び売払いに伴い市道の路線を廃止いたしたく、道路法(昭和 2 7 年法律第 1 8 0 号)第 1 0 条第 3 項の規定により提案するものである。

別 図 1

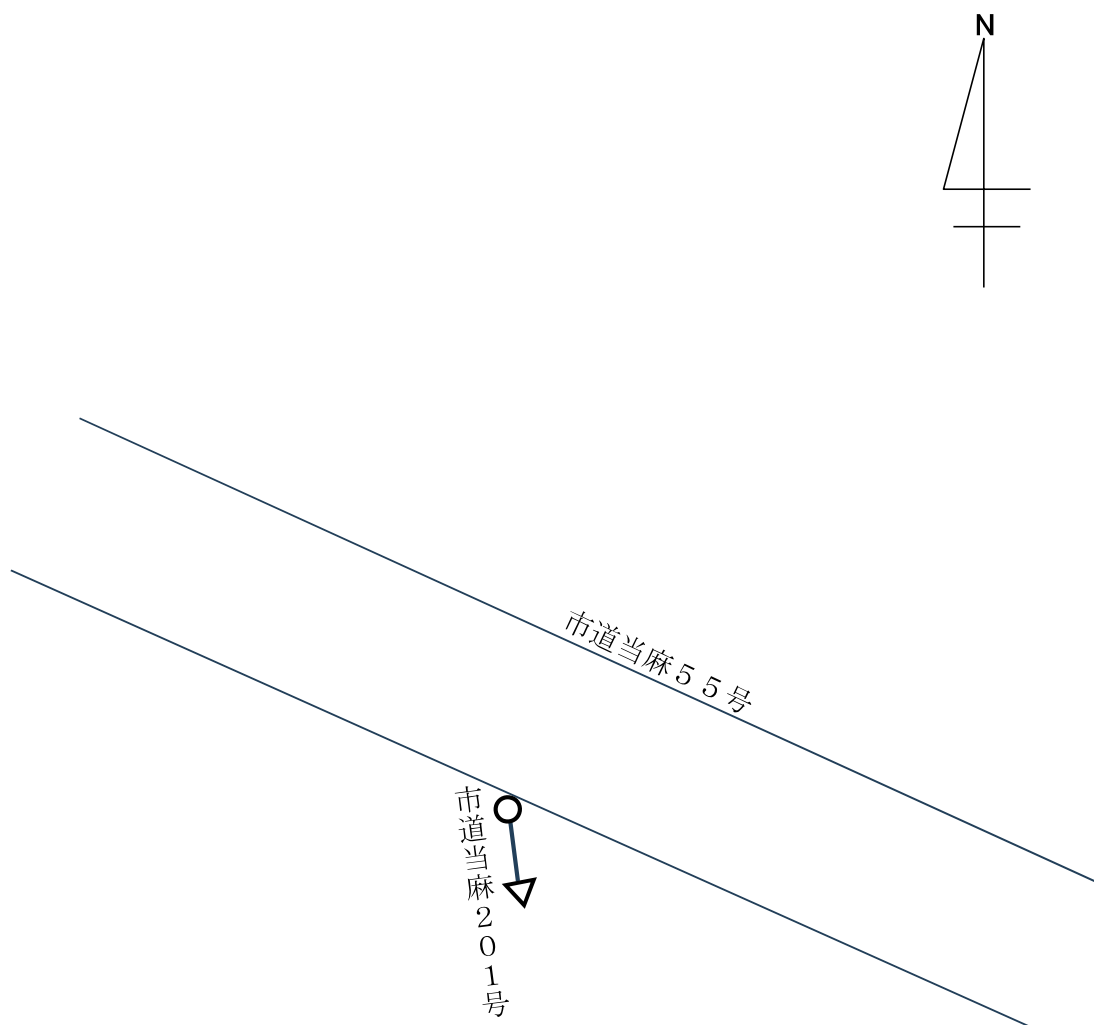
1 案内図



2 道路の概要

路線名	当麻 201 号
廃止の理由	当麻宿地区地区計画に則した土地利用を図るための路線の整理に伴う廃止
路線の所在	南区当麻 2108 番 1 地先

3 路線図



凡 例

○→	廃止路線
幅員	1.8m
延長	1m

別 図 2

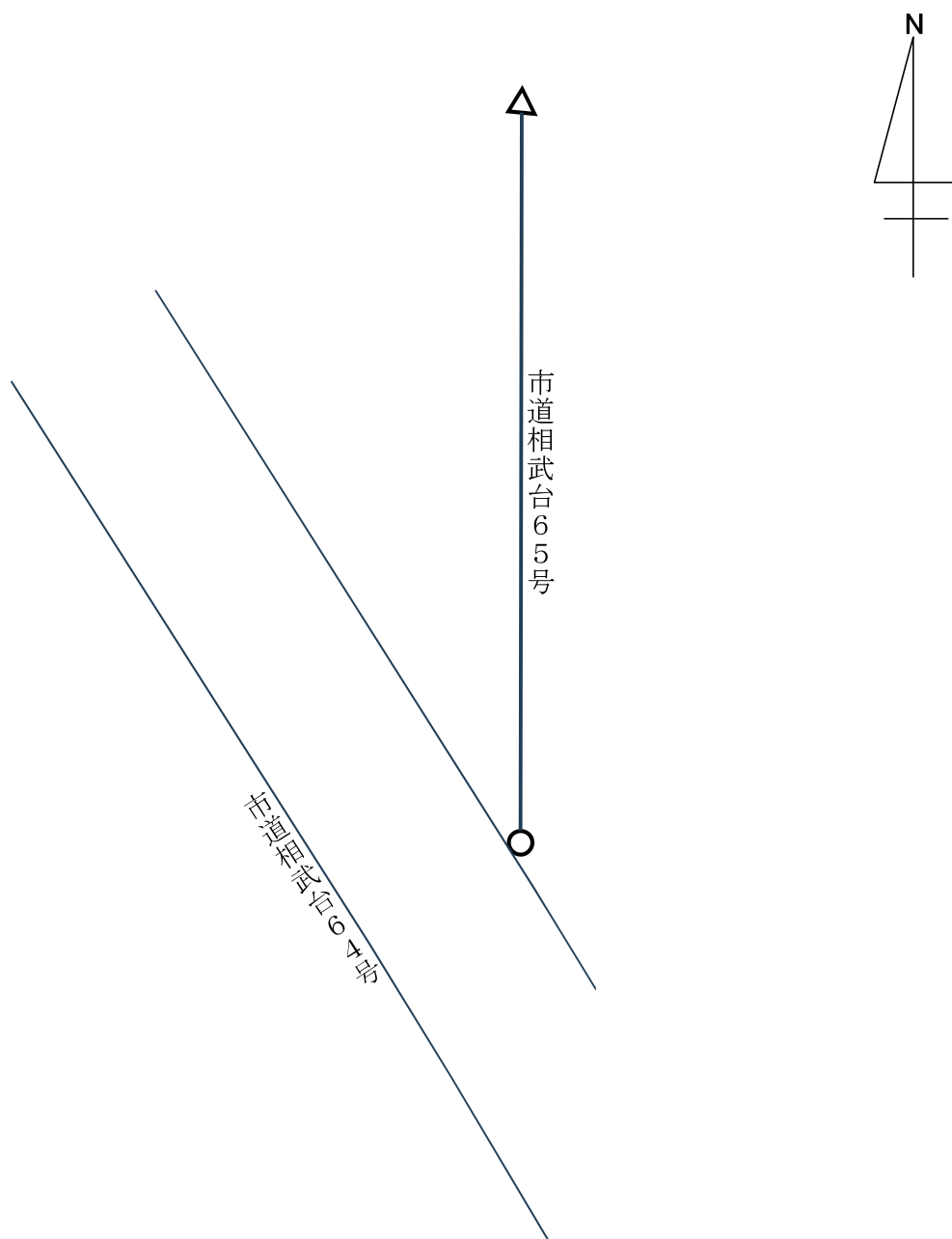
1 案内図



2 道路の概要

路線名	相武台 65 号
廃止の理由	売払いに伴う廃止
路線の所在	南区相武台 3 丁目 4081 番 11 地先

3 路線図



凡 例

○→	廃止路線
幅員	0.9m
延長	33m